

## 2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	木質構造設計規準改定小委員会		主 査 名：河合直人 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：河合直人
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2022 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>「木質構造設計規準・同解説」(2006 年版)の改定作業を継続し、査読への対応、改定原稿の修正、出版のための作業、講習会の開催を行う。併せて、長期的視点からの課題を整理する。</p> <p>初年度：「木質構造設計規準・同解説」の改定原稿案について最終確認を行うとともに、大会において改定方針に関するパネルディスカッションを開催し、広く意見を伺う場とする。</p> <p>2 年度：「木質構造設計規準・同解説」の改定に向け、査読対応その他、必要な作業を行う。</p> <p>3 年度：「木質構造設計規準・同解説」の改定後の講習会を開催する。併せて、将来の改定に向けて長期的な視点から課題を整理する。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：有</p> <p>主査：河合直人(工学院大学) 幹事：安村基(静岡大学)、五十田博(京都大学) 委員：青木謙治(東京大学)、荒木康弘(国土技術政策総合研究所)、小林研治(静岡大学大学院)、貞広修(清水建設)、榎本敬大(建築研究所)、中川貴文(京都大学)、村上雅英(近畿大学)、三宅辰哉(日本システム設計)、森田仁彦(大成建設)、秋山信彦(国土技術政策総合研究所)、小谷竜城(エヌ・シー・エヌ)、宮武敦(森林総合研究所)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	木質構造設計規準改定資料作成WG：木質構造設計規準改定小委員会における文書の編集を行う上で必要となる資料の整理と作成		
2019年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—	

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	1. PD：木質構造設計規準改定の方向性について <span style="float: right;">参加者数 285 名</span> 『構造部門(木質構造)パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 概ね当初の予定通り、「木質構造設計規準・同解説」の改定原稿案の作成が進んだが、一部の改定原稿については、検討を継続する必要がある。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 改定内容が次第に拡大する傾向にあり、当初の予定通りの刊行には一層の努力を要する。